

リアルタイムPCR&遺伝子の基礎について学べる！ α1-アンチトリプシン遺伝子変異検出キット

製品概要

本品は、インターカレーターを用いたリアルタイムPCR法で呼吸器疾患の原因となる2種類の遺伝子変異を検出するキットです。

α1-アンチトリプシン(AAT) は、肝臓で合成される糖タンパク質で、血流を介して肺内に拡散され、肺胞壁の障害を防ぐ作用があります。血中のAATが欠乏すると、慢性閉塞性肺疾患の発症につながります。AATの欠乏は、AATの遺伝子変異によって引き起こされます。

AATの代表的な遺伝子変異は「PiS」、「PiZ」の2種類で、いずれもCOVID-19の重症化危険因子の1つである可能性も報告されています。

特 長

- ✓ 通常のPCR及びリアルタイムPCRの原理について学べる！
- ✓ 遺伝子変異について学べる！
- ✓ 約70分で測定完了！
- ✓ 100ウェル分測定可能！※PiS、PiZ各50ウェルずつ



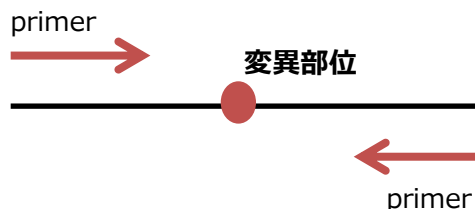
製品の外観

操作方法

1st RT-PCR (約30分)

変異部位を含む領域で RT-PCR 増幅

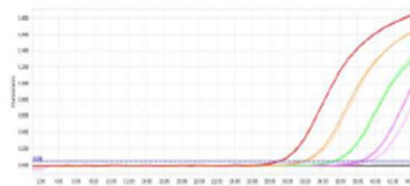
1st PCR			36サイクル
Predenature	98°C	20秒	
Denature	98°C	8秒	
Annealing & Extension	68°C	10秒	
計		30分	



2nd qPCR (約40分)

1st PCRで増幅させたDNAの発光強度をモニタリング

2nd PCR			30サイクル
Predenature	98°C	20秒	
Denature	98°C	5秒	
Annealing & Extension	68°C	5秒	
融解曲線反応	68°C~95°C	5秒	0.5°C/サイクル
計		40分	



※図はイメージです

コードNo.	品名	規格	容量	希望納入価格(円)
281-35101	α1-Antitrypsin Gene Mutation Detection Kit F	遺伝子研究用	100反応用	80,000

